

## 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：保健体育費 目：学校健康教育費

## 事業名 県立学校AED整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 学校安全課 学校安全係 電話番号：058-272-1111(内8636)

E-mail : c17770@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,230千円 (前年度予算額： 6,042千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,042	0	0	0	0	0	0	0	6,042
要求額	4,230	0	0	0	0	0	0	0	4,230
決定額									

## 2 要求内容

## (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

心肺停止の救急救命の観点から、子どもの命を守るため、AEDの賃貸借契約を締結し、すべての県立高等学校、県立特別支援学校及び県有教育施設に設置する。

## (2) 事業内容

<設置内容> AED故障時における修理、電池等消耗品の交換を含めた賃貸借契約

<設置期間> 令和7年4月1日～令和12年3月31日 (長期継続契約設定)

<設置箇所> 県立高等学校 ... 82箇所

県立特別支援学校 ... 24箇所

岐阜県総合教育センター ... 1箇所

計107箇所

<設置台数> 107台

### (3) 県負担・補助率の考え方

- ・県10/10
- ・県有施設における安全対策であるため県負担が妥当。

### (4) 類似事業の有無

- ・無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
使用料及び 賃借料	4,230	AED賃借料
合計	4,230	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

- ・第4次岐阜県教育振興基本計画  
施策3 「健やかな体」の育成  
19 子どもの安全・安心を守る教育の充実

### (2) 設置に関する指針

- ・県の「県有施設における自動体外式除細動器（AED）の設置及び管理の基準に関する要綱」に基づき設置している。  
・本県では、現在、全県立学校に各1台以上のAEDを設置している。学校の実情に応じて、複数台の設置が必要な場合がある。

### (3) 後年度の財政負担

- 5箇年リース契約のため、継続的な財政負担が必要

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

心肺停止の救急救命の観点から、子どもの命を守るため、AEDを全ての県立高等学校、県立特別支援学校及び県有教育施設に設置する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R7年度 実績	R8年度 目標	R9年度 目標	終期目標 (R11)	達成率
①教育委員会所管施設 AEDリース台数	0台 (H16)	107台	107台	107台	107台	100%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組内容と成果を記載してください。</li> </ul> <p>令和2年2月5日付で締結したAED賃貸借契約（5年間の長期継続契約設定済み）に従い、県立学校をはじめとする教育施設にAEDを設置し、毎月賃貸借料を支払う。</p> <p>AEDを設定することで、心肺停止となった人が現れても救命措置が可能な状態にしている。</p>
令和5年度	<p>令和2年2月5日付で締結したAED賃貸借契約（5年間の長期継続契約設定済み）に従い、県立学校をはじめとする教育施設にAEDを設置し、毎月賃貸借料を支払う。</p> <p>AEDを設定することで、心肺停止となった人が現れても救命措置が可能な状態にしている。</p> <p>指標① 目標：98 実績：98 達成率：100 %</p>
令和6年度	<p>令和7年1月22日付で締結したAED賃貸借契約（5年間の長期継続契約設定済み）に従い、県立学校をはじめとする教育施設にAEDを設置し、毎月賃貸借料を支払う。</p> <p>AEDを設定することで、心肺停止となった人が現れても救命措置が可能な状態にしている。</p> <p>指標① 目標：98 実績：98 達成率：100 %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

#### ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	平成16年7月から各県事務所、県内施設16箇所にAEDを設置。平成18年5月1日までに、当時教育委員会が所管する全施設に設置。今後学校の新設があれば、新たにAEDを設置する必要がある。
(評価) 2	学校等で心肺停止を起こした者が現れた場合に備え、救命措置が可能な体制を整えることができた。令和7年4月1日から寮・寄宿舎にもAEDを設置し、夜間における緊急時の際も迅速に生徒の命を守る体制を整えた。
(評価) 2	リース契約のため技術革新に対応できるようにしている。また、パット等の消耗品交換といったアフターサービスについても契約内容に含めており、問題なく動作するようにしている。令和7年4月1日から遠隔での監視システムが利用でき、ウェブ上でAED本体の状態や消耗品の期限を確認できる機能を有した。

### (今後の課題)

#### ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

定期的な機器の動作確認、教職員・児童生徒に対するAED使用方法の周知。

### (次年度の方向性)

#### ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

常にAEDが使用可能な状態にあるよう、定期的に動作確認をする。また、児童生徒・教職員に対してAEDの使用方法が周知されるよう、県立学校に働きかける。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	